



献上用折箱イメージ

折箱から紙箱へ

明治二十六年頃の大阪には、折箱製造所が七十店余りあり、料理用で全国で一番多かったと記されています。使い方は、菓子、かんざし、漬物、料理…。中でも菓子の箱は最も古くより作られ、徳川の全盛期時代に菓子折りは献上物などに用いられ、雅趣を極める物が作られ、今日まで伝承され、様式を変え、針箱、トムソン箱として続いております。江戸時代から「大阪の食倒れ」といわれ、折箱の必要性が多かったことも全国一折箱店が多かったのも納得です。

折箱の新たな時代

時は流れて、今でもお菓子。なんといってもおはぎ、柏餅など、常のおやつに折箱は欠かせませんが、その形状はトメ箱やトムソン箱へと変化し、素材も木材から食品対応紙から再生紙と様々です。中でもトメ箱は、小ロットから作ることができ、場所もとらないのでいいことづくめ。大変人気があります。また、近年ではお菓子や料理だけでなく、ギフトや文具、試験官輸送箱として使うなど、幅広い用途で使われています。それに伴い、折箱の色やデザインも若い人のセンスで、木目調や白ボードの組み合わせだけでなく、カラーボードの組み合わせでいろいろな表情が楽しめる魅力的なものとなっています。

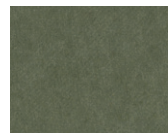
新たな時代の折箱は、懐かしい昭和の香りを放ちながら進化し続けています。

トムソン箱に入れたお菓子と西洋懐紙のセット。

[thomson box]
>>Box : mos board,310g/ |



MOS BOARD



モスボード

- モスボール
- 230g/m² ~ 650g/m²
- 古紙配合率 70%
- 表裏面ともにパルプ、長繊維古紙などを使用。中層は一般古紙を使用。表面はボリューム感のある深い緑に、裏面はホワイト。個性的で高級感があり、和風、洋風を問わずパッケージや貼箱、本の装丁などに広くご使用可能。



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp

資料請求・お問合わせは
左記までお気軽にどうぞ!